

# 第149回 日本医学会シンポジウム

The Japanese Association of Medical Sciences Symposium

平成28年 6月16日 日 13:00 ▶ 17:00

## 日本医師会館 大講堂

〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16  
TEL: 03-3946-2121 (代) FAX: 03-3942-6517

入場無料  
事前登録制

- 13:00 開会の挨拶 高久 史麿 (日本医学会長)  
13:05 序論 田中 牧郎 (明治大学国際日本学部教授/日本医学会医学用語管理委員会委員)

### I 医師・医学者の視点から

座長 田中 牧郎 (明治大学国際日本学部教授/日本医学会医学用語管理委員会委員)

- 13:15 1. 医学用語は誰のもの  
脊山 洋右 (医学中央雑誌刊行会理事長/日本医学会医学用語管理委員会委員長)  
13:35 2. 子どもでもわかる説明、親も子どもも傷つかない表現を目指して  
森内 浩幸 (長崎大学大学院歯薬学総合研究科 小児科学教授/日本医学会医学用語管理委員会委員)

### II 患者・マスコミ・言語学者の視点から

座長 森内 浩幸 (長崎大学大学院歯薬学総合研究科 小児科学教授/日本医学会医学用語管理委員会委員)

- 13:55 3. 医学用語について思うこと—患者の声  
喜島 智香子 (ファイザー株式会社コミュニティ・リレーション・チーム部長)  
14:15 4. 伝わらない理由、伝える工夫  
関根 健一 (読売新聞東京本社紙面審査委員会専任部長 (用語担当))  
14:35 5. 医学用語の難しさ—漢字・日本語研究者及び患者の視点から  
笹原 宏之 (早稲田大学社会科学総合学術院 教授)

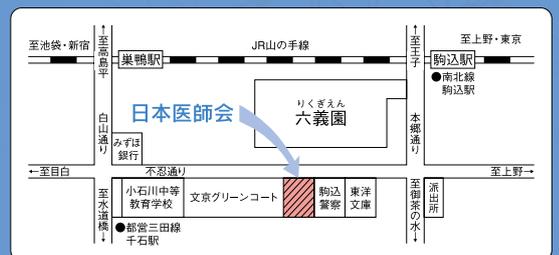
### III わかりやすくする試み

座長 脊山 洋右 (医学中央雑誌刊行会理事長/日本医学会医学用語管理委員会委員長)

- 14:55 6. 介護のことは—「利用者中心」のわかりやすさをめざして  
遠藤 織枝 (前文教大学大学院教授)  
15:15 7. 医療のことはわかりやすくするには  
田中 牧郎 (明治大学国際日本学部教授/日本医学会医学用語管理委員会委員)

- 15:35 休憩  
15:50 総合討論 司会 脊山 洋右、森内 浩幸、田中 牧郎  
16:55 閉会の挨拶 (日本医学会副会長)  
17:00 終了

主催 日本医学会  
第149回日本医学会シンポジウム組織委員 脊山 洋右・森内 浩幸・田中 牧郎  
参加費 無料 出席者は討論に参加できます。  
参加方法 <3方法> FAX送信・郵便はがき・日本医学会ホームページ登録  
(記入項目: 氏名、住所、電話、職業)  
氏名、住所等の個人情報、入場券の送付に使用させていただきます。  
第三者に提供することはありません。  
入場券 参加申し込み後、10日以内に本会より送付します。  
締め切り 先着500名(500名に達した場合には、入場券は送付いたしません)  
問い合わせ先 日本医学会 〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16 日本医師会館内  
TEL: 03-3946-2121 (代) FAX: 03-3942-6517  
URL <http://jams.med.or.jp/>



- JR山の手線「駒込駅」南口より徒歩約10分
- 東京メトロ南北線「駒込駅」出口2より徒歩約10分
- 都営地下鉄三田線「千石駅」A3出口より徒歩約5分



# 日本医学会

生涯教育制度 (但し関係者のみ)  
参加者は、日本医師会生涯教育制度のカリキュラムコード4 (医師—患者関係のコミュニケーション) を3.5単位取得できます。参加の際には、医籍登録番号、所属の市区医師会名をご記入ください。また、日本内科学会認定総合内科専門医更新 (2単位) の取得参加証が発行されます。